

(株)ミケーラによるホメオパシー講座

第2回：腸内細菌



株式会社 ミケーラ

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前 4-1-24 オフィスイワタ第一 2F

TEL : 03-5856-8252 (受付時間: 月~金曜日 10時~16時)

FAX : 050-3601-8808 (24時間受付)

HP : ホメオパシーレメディ辞典 : <http://www.homeopathy-re.com>
(レメディ検索サイト)

E-MAIL : info@homeo-school.com

また、腸が血液を作っているのなら「血液」に関する疾患の予防や改善として、腸内細菌のレメディは役立つと考えられるでしょう。

ホメオパシー的には内臓の調子が悪くなると、その不調が表面から見える場所に現れるとされています。例えば、

腸の状態が悪くなる→肌の不調として現れる

肝臓の状態が悪くなる→目の不調として現れる

腎臓の状態が悪くなる→耳鼻の不調として現れる

腸&肌、肝臓&目、腎臓&耳鼻、このような関係性を「**臓器の親和性**」と呼んでいます。

肌に不調が現れた時は、表面(肌)に何かを塗って治すだけでは根本的な解決になりません。

腸をきれいな状態に戻してこそ、根本治癒になります。腸をきれいな状態にしてくれる、腸内細菌。各腸内細菌のレメディの用途を知って、どんなときに使えるか学んでみてくださいね。

ここからは腸内細菌のマテリアメディカ(用途)を説明します。

各腸内細菌のレメディは主に腸のバランスを整えたり、皮膚の症状に使うことができます。

また腸は免疫も司るので、それに関わる症状にも使えます。

日々の健康管理に腸内細菌のレメディがコンビネーションされたサポートレメディは、出来れば通年取って頂きたいものです。上記の症状以外にも各マテリアメディカに出てくる症状があれば、そのレメディを個別にお取り頂くと良いですよ。

【腸内細菌マテリアメディカ目次】 ※[]内はポーション

Morg.(モーガン) [15C、30C、200C、1M、10M]

Morg-g.(モーガン・ガットナー) [12C、30C、200C、1M、10M]

Gaert.(ガットナー) [15C、30C、200C、1M]

Prot.(プロテウス) [12C、30C、200C、1M、10M]

Dys-co.(ディスコ) [12C、30C、200C、1M、10M]

Syc-co(サイコティック・コー) [15C、30C、200C、1M、10M]

Bac-7(バチルス7) [30C、200C、1M、10M]

- ・ 副鼻腔炎・鼻血・匂いを感じない

- ・ コレステロールの問題

心臓の問題

- ・ 狭心症

その他の問題

- ・ 更年期障害
- ・ 太る傾向
- ・ 黄疸
- ・ 悪性腫瘍
- ・ ダウン症
- ・ 不眠症
- ・ 症状は湿った天候で悪化する

泌尿器系の問題

- ・ 尿に糖が混じる
- ・ 膀胱炎と残尿感

生殖器系の問題

- ・ 月経過多
- ・ 子宮筋腫
- ・ 性交痛
- ・ オリモノ

感情面の問題

- ・ 非常にイライラしている
- ・ 病気への恐怖
- ・ 知らない事への恐怖
- ・ 鬱(うつ)
- ・ 自殺傾向
- ・ 予期不安

血液の問題

- ・ 静脈瘤
- ・ 血栓症
- ・ 高血圧(低血圧は Bac-7)

Morg-g.(モーガン・ガットナー)

Morg-g.は耳と鼻、腎臓にとっても良いレメディです。ホメオパシー的には臓器と体の部位、感情と臓器に関係性があると考えられています。例えば、「耳鼻と腎臓は親和性を持っている」と考えられているので、中耳炎やメニエール病の方には、中耳炎やメニエール病に対するレメディに足して、腎臓サポートのレメディも提案します。関係している臓器を相互ケアすると疾患は早く治り、再発の可能性を少なくしてくれます。また、恐怖の感情は腎臓に溜まります。Morg-g.は腎臓・耳鼻・恐怖、全てをカバーしてくれるレメディです。

【代表的な症状】

嘔吐・下痢・便秘の症状

- ・ いきなりもおす下痢

- ・ 手の皮膚疾患
- ・ 乳頭の皮膚疾患
- ・ 口角が裂ける
- ・ ヘルペス、帯状疱疹(以来の不調)
- ・ 痔、痔核、脱肛

皮膚の症状

- ・ 蕁麻疹(じんましん)
- ・ 大きな蕁麻疹
- ・ 膿が出て、ひび割れ、かさぶたになる皮膚
- ・ 鱗状の皮膚
- ・ みみず腫れになりやすい

腎臓の問題

- ・ 腎盂炎
- ・ 腎炎
- ・ 腎臓結石